作

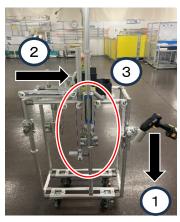
딞 名 作 딞 概

## カメレオン改

## 切出し付きカメレオンを簡素化 ボルト・ナットやリベットにも対応

改 善 前





動作の流れ

- ①インパクトをホルダーにセットする
- ②すべり台が手前にスライドしてくる
- ③切り出されたボルトがすべり台を伝って 手前の受け皿に落ちてくる

#### 問題点

切り出し付きカメレオンとしてはできているが 部品点数が多く、左図○部が立体交差する 構造のため、大型で複雑なつくりになっている



#### 設置環境を選ぶつくり

眼 点

### 部品点数を減らして小型簡素化できないか?

動力源

重力

力の伝達機構

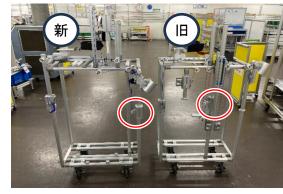
歯車・滑車





すべり台と受け皿を一体化!

受け皿が手前にスライドして 切り出されたボルトをキャッチ



からくりの動作キー○をインパクトホルダー下に 移設することで構造部の立体交差が無くなり、 おもりの数を減らすことができた!

切り出し部の形状も見直すことで小径ボルトや ナット・リベットの定量取り出しまで対応可能に!

簡略化+多種対応⇒幅広い設置環境に対応

効 果

- ・リニアスライダー使用数6個⇒5個に低減
- ・構造簡略化により組立時間3H⇒1.5Hに低減
- ・幅広く設置環境に対応できるようになった

# **卜**ヲタ自動車株式会社